



ICT/IoT技術の 応用に関する講演会

コンピュータの進歩にともないITは急速に発展し、現在の産業社会に必要な不可欠な技術となりました。さらにITはICTやIoTに展開し、産業の“神経および脳”のようにまでなろうとしています。本講演会では、デジタルエンジニアリングを含む最新のICT/IoT技術について、特にそれを利用したビジネスとその将来展望について、各種応用事例を解説・紹介します。

- 日時** 2017年11月2日 (木)
15時00分～17時30分
- 会場** 長崎商工会議所2階ホール
(長崎市桜町4-1)
- 定員** 80名
- 受講料** 無料
- 申込み** 下欄にご記入後FAXいただくか、
メール・HPよりお申し込みください

お問い合わせ お申込み

長崎商工会議所 商工振興課

TEL: 095-822-0111

FAX: 095-825-1490

Mail: sodan@nagasaki-cci.or.jp

ホームページ: <http://www.nagasaki-cci.or.jp/nagasaki/>

第1部 15時00分～16時30分

ICT/IoTの概要およびそれらを利用した 次世代河川ポンプの運転管理システム

講師: 亀本喬司 氏(横浜国立大学名誉教授、工学博士)

【略歴】

東京大学大学院博士課程修了(工学博士学位取得)後に、横浜国立大学工学部に赴任、各種流体機械の数値解析技術で日本の学会をリードしてきた。これまでの研究姿勢や人生観の延長線上に今日の第4次産業革命とも呼ばれる「AIやIoT活用の波の到来」を位置づけている。

近年は幅広い分野からの産業界の要望に応じて「俯瞰的視野からの新たな技術革新の可能性」などを検討している。

(一社)日本機械学会名誉会員。

第2部 16時30分～17時30分

IoTの原動機分野・医療分野・農業分野及び 再生可能エネルギー分野での実用例紹介

講師: 佐藤康彦 氏(システムファイブ㈱代表取締役社長)

【略歴】

三菱重工業㈱長崎研究所で火力発電プラントの計装制御の研究技術者として活躍、40代半ばでの早期退職を機にベンチャー企業「システムファイブ㈱」を設立した。

発電プラントの遠隔監視を中心にIoT関連製品を開発販売し、オフィスの省エネ、介護施設の業務支援などの商品開発を展開している。長崎の地元企業との協業にも積極的であり、長崎工業会にも所属している。

FAX 095-825-1490

事業所名		TEL	
所在地	〒	FAX	
受講者名①		e-mail	@
		受講者名②	

※個人情報の取り扱いについて

ご記入いただきましたお客様の個人情報は、講師が閲覧するほか、当講演会のお申し込みに関する確認・連絡、および商工会議所主催のセミナー等の各種案内をお送りする際に利用いたします。